

# 御杖小学校 御杖中学校 通信



2025年2月

～「礼儀正しく あいさつの声がひびく 笑顔あふれる学校」をめざして～

御杖村学校運営協議会と御杖村学校協働実行委員会の活動が・・・

## 文部科学大臣表彰を受賞しました！

昨年度の2月に御杖村学校運営協議会・学校協働実行委員会の活動が「魅力かがやく学校・地域づくり」奈良県教育委員会教育長表彰を受賞したのですが、その活動内容が更に認められ、今年度2月28日（金）に「コミュニティー・スクールと地域学校協働活動の一体的推進」に係る文部科学大臣表彰を受賞いたしました。「地域と学校が一体となって協働し、子どもたちを育てていく・・・」正に御杖村の人々が長年に渡り取り組んでこられた様々な活動やその思い、そしてその成果が認められた本当に嬉しい受賞だと思います。学校といたしましても、特に総合的な学習の時間における活動において多大なるご支援とご協力をいただき、充実した学習を進めることができています。

これからも「ふるさとに誇りをもち、御杖村を愛する子どもたち」を育てるために、地域と学校が共に取り組んで協働しながら歩み、先進的なコミュニティー・スクールの構築に努力したいと思います。

### 冊子「御杖村の歴史」できました！

小学校

5・6年生のふるさと学習では、「倭姫命（やまひめのみこと）について広めよう」という目標で、1年間学習を進めてきました。その学習のまとめとして「御杖村の歴史」と題した冊子を作成しました。作成した冊子を多くの人に読んでいただくために『御杖村役場』と『道の駅伊勢本街道御杖』に置いていただくこと、子どもたちが各施設を訪問しました。御杖村役場ではこの日、上記でお知らせした「コミュニティー・スクールと地域・・・」の文部科学大臣賞表彰受賞式観覧会があり、参観しておられたボランティアの方々にお礼を伝え、会場で直接冊子を渡すことができました。道の駅伊勢本街道御杖にも伺い、置いていただくお願いをしました。たくさんの方に冊子を手に取っていただき、御杖村のことを知ってもらえると嬉しいです。



### ほのぼののコーナー

昇降口の正面には中学校の生徒会「月目標黒板」があります。そこには生徒会で決定した「今月の生活目標」や「運動・健康目標」などが月替わりに掲載され、記入は生徒会のメンバーが責任をもって行っています。それら目標が書かれている空いたスペースに、生徒がイラストなどを書いたりするのですが・・・今月のイラストがとても微笑ましく、心が癒やされたので・・・掲載します（笑）→



1・2年生の音楽の授業で「和太鼓」教えていただき、御杖村教育委員会の南勝久先生をお招きしました。先生は現在宇陀市で活動している和太鼓チーム「榛」（はる）で指導もされています。子どもたちは、ばちの握り方や構え方だけでなく、「太鼓は身体で叩くもの」であることも教わり、準備運動から授業が始まりました。叩くのに慣れてきて「ハッ！」というかけ声も入るようになると、音も引き締まり始め、みんなの音もひとつになって、とても格好よくなりました。とても有意義な学習・良い思い出になりました。



### 曾爾小中学校8年生との交流～修学旅行に向けて～

中学校

2月14日（金）中学2年生は2回目の曾爾小中8年生との交流を行いました。今回は、1月～2月にかけてそれぞれ学習してきた沖縄戦（平和学習）についての意見交流を中心に行いました。まず、平和学習を進める前に、3つのグループに分かれ、「コミュニティー・スクール」というコミュニケーション活動をしました。各グループに人形が1つあり、その人形を順番に回していき、回ってきた人は自分の意見を話すという活動です。初めは緊張もあり、表情も硬かったのですが、時間が経つにつれ、笑い声も出てきて、子どもたちは楽しそうに取り組んでいました。

その後は、曾爾御杖でそれぞれ学習してきた内容をもとに、「平和への願い」をグループごとに考えました。「平和とは？」「自分の想いについて」などのテーマでグループ内で話し合いました。

最後はその「平和への願い」についてグループごとに発表しました。子どもたちは発表している仲間の想いを感じながら、自分の事として考えることができていると思います。前回に引き続き、有意義な時間を過ごすことができ、子どもたち同士の絆も一層深まった交流会となりました。



### ～学校アンケートにご協力いただきありがとうございました～

過日実施いたしました「学校アンケート」にご協力いただきありがとうございました。今年度もたくさんの肯定的なご意見をいただき、とても嬉しく思っております。特に中学校においては「子どもが意欲的に学習に取り組んでいる」の項目が大幅に向上し、回答した100%の保護者から肯定的意見をいただいたこと、小学校においてはアンケートすべての項目において90%以上の保護者から肯定的意見をいただいたこと、とても嬉しく思っています。しかしながら、児童アンケートにおける「自分で考えたことを言葉で表現できる」「毎日の勉強がわかる」という項目や、生徒アンケートにおける「読書がんばっている」「早寝早起きをしている」という項目について、依然として否定的意見が多いことなどが課題として残りました。今後とも保護者の皆様からいただいたご意見や児童生徒から得られた声を真摯に受け止め、職員一同、両校の教育活動を益々充実させていくよう努力したいと思います。

また、学校では1年間に「いじめに関するアンケート」「こころと生活に関するアンケート」「人権を確かめるアンケート」と題した、いじめ等の問題を未然に防ぐ目的は勿論のこと、子どもたちの心や生活の様子を詳しくキャッチするためのアンケートを行っております。その結果、小中両校とも、昨年引き続き「いじめ等」の深刻な事案は発生していない現状であると、学校として捉えております。しかし、もしも日々の生活の中で、学校や子どもたちの様子に何か気になることやお気づきになったことなどありましたら、些細なことでもありましても、ご連絡いただければ幸いです。重ね重ね、今後とも学校教育にご理解をいただき、変わらぬご支援、ご協力をよろしくお願い致します。